

PCフォーラム

JA水郷つくばパソコン研究会会報

2020年1月号

事務局：JA水郷つくば本店 営農部営農企画課

住所：土浦市田中1-1-4 電話：823-7001

ホームページ <https://www.dappe.com/>

ブログ <http://dappe.chicappa.jp/japc/>

メールアドレス japc1@dappe.com

FACEBOOK JA水郷つくばパソコン研究会



Instagram #JA土浦パソコン研究会 #JA水郷つくばパソコン研究会

定例会予定 今月のテーマ：農業簿記、エクセル、スマホ
定例会 火曜日午後7時半より

- ◆1月14日 エクセル、スマホなど
- 21日 デジカメ講座、役員会ほか
- 28日 農業簿記講座ほか
- ◆2月04日 カービング講座、エクセルなど
- 11日 祝日につき休み
- 18日 デジカメ講座ほか
- 25日 農業簿記講座、エクセルなど
- ◆3月03日 カービング講座、エクセルなど
- 10日 エクセル、スマホなど
- 17日 デジカメ講座、役員会ほか
- 24日 エクセルなど、総会資料作成など
- 31日 農業簿記、総会資料作成など



2020年に向けて

いよいよ2020年の幕が切って落とされました。今年は東京オリンピックが開催されます。

1964年の東京オリンピックの頃はカラーテレビが普及し始めたころで、日本の経済もめざましい発展を遂げてきました。しかし、近年は経済活動のグローバル化とともにアメリカをはじめいろいろな国や企業の浮き沈みに影響を受けるような世の中になってきてしまいました。農業面にお

いても、日本の農地などの現状をよくわからない政治家が農家を苦しめる政策を取ったりしています。その一番は規制緩和という名のもとに行われる外国資本に日本を開放して儲けさせてやろうということではないでしょうか。

さて、昨年いろいろな学習を行ってきましたが、今年は時々問題形式も取っていこうと思います。まだまだ寒さが続くと思いますので体に気を付けて頑張ってください。

今月の特集

2019年の天気を振り返る

2019年の温度データを整理してみました。と、同時にそれまで測定してあった25年分の温度データと比較してみました。25年全期間の月別の平均と、5年区切りでの各月別のデータの平均を計算して、高いか低いかを比べてみました。

1995年から2019年までを5年区切りで各月ごとに集計、各月の平均と全期間(25年)の月平均を比べた。

月	年度	1995-1999年	2000-2004年	2005-2009年	2010-2014年	2015-2019年
1月		-0.2	0.0	0.3	-0.4	0.2
2月		-0.3	0.1	0.6	-0.7	0.5
3月		-0.3	-0.2	0.0	-0.1	0.7
4月		-0.2	0.4	-0.3	-0.6	0.6
5月		-0.1	-0.4	-0.3	-0.2	1.1
6月		-0.7	-0.2	0.1	0.4	0.5
7月		-0.7	0.0	-0.8	0.9	1.2
8月		-0.2	-0.8	0.2	1.2	0.0
9月		-0.5	-0.5	0.2	0.8	0.4
10月		-0.3	-0.9	0.4	0.5	0.6
11月		-0.3	-0.4	0.2	0.1	0.5
12月		-0.2	-0.3	0.4	-0.3	0.8

・グラフの青棒は全平均より低い、赤棒は全平均より高い事を示しています。

・2004年までは全平均より低いのが目立つが、それ以後は高い。

・2010年からの5年は高低差があり、さらに2015年からの5年は平均より高くなっている。

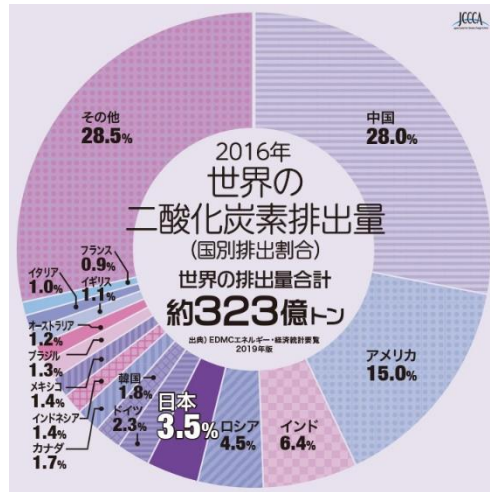
地球温暖化が進んでいるようです。2019年は台風の襲来とそれ以前の大雨で全国各地に大きな被害を残しました。台風15号は千葉県で強風のため電柱が広い範囲で折れ、長期の停電。農業用ハウスの倒壊。住宅の屋根が飛ばされるなど生活や生産活動に大きな影響が残りました。台風19号では、県北や長野県、福島県などで大雨による大洪水が起きてそれまでになかったような被

害がでました。

この様な激しい気象現象は地球温暖化が原因と言われていますが、その温暖化対策を協議するCOP25(第25回国連気候変動枠組条約締約国会議)が去年12月に開催されました、参加国の思惑が強調されて話がまとまらず中途半端で終わったようです。日本は環境対策を「取り組む姿勢が弱い」(石炭火力発電をやめないから)ということで、またブラジルはアマゾンの森林地帯の火災で対策が甘いという理由で化石賞というものを頂戴しましたね。

日本で大きな災害がありました、他国でもいろいろありました。北極圏(日本から見るとカムチャッカ半島よりはるか北)では平均気温が通常より約15~20℃も高くなり各地で山火事が起きている。その代わりにヨーロッパ中部では寒波が押しよせているという。山火事では米国カルホルニア州で毎年起きているが今度はさらに規模が大きく広い範囲が焼け野原になった。隣のカナダの山岳地帯でも大規模な山火事が起きている。オーストラリア東部では大規模火災で多数のコアラが被害にあっていると報道されてました。

海水が温まると膨張して海面が上がり太平洋の島国とかインド洋に面したバングラデシュ南部の低湿地帯などで、強大な堤防を作る余裕のない国では海水が人家の庭先まで押し寄せて来たり、塩害で作物が育たなくて住めなくなり避難を強いられている。

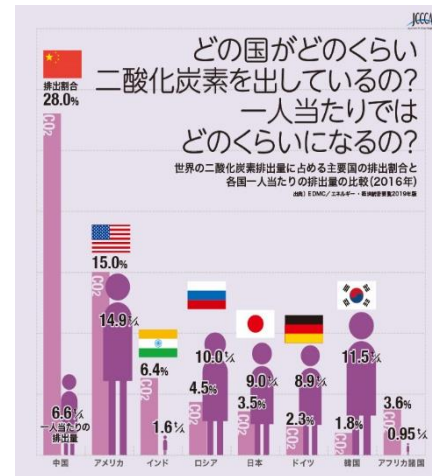


CO2世界の排出量では日本は5位である。全国温暖化防止センターの資料によると、1位は中国(28%)、2位アメリカ(15%)、3位インド(6.4%)、4位ロシア(4.5%)、5位日本(3.5%)、6位カナダ(1.7%)、7位インドネシア(1.4%)。

グラフ・全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<http://www.jccca.org/>) より

国民一人あたりでは1位中国、2位アメリカで日本は5位であるが中国は石炭火力発電を進めると同時に自然エネルギー発電開発に関しては世界で断トツ1位だという、アメリカも国として温暖化対策会議を離脱しても、各州や民間会社が積極的に取り組んでいて「化石賞」候補には入らなかった様です。

グラフ・全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<http://www.jccca.org/>) より

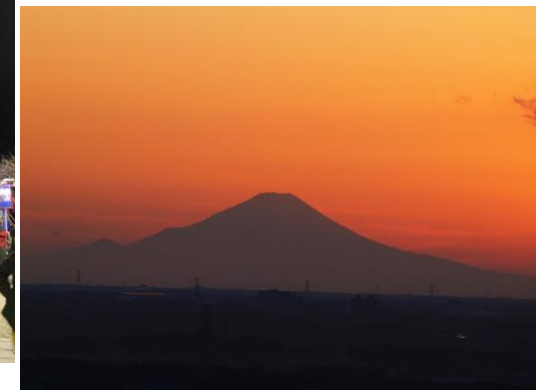


地球温暖化が進んでますます暑くなる様ですが、実はそう暑くはならないと言う説もあります。イギリスの大学の研究ではあと数十年のうちに太陽の活動が少しずつ弱まって地球は寒冷化してくるそうです。地球温暖化で気温が上昇しても打ち消してちょうどいいところになるのではとのことですが.....。

気象変化も常にちょうどいいところで過ぎて行ってくればいいんですが、外国産農産物の輸入攻勢と激しい気象の影響をまともに受けては農業もやりづらいですからね。(狩野)



写真撮影; 左 宮崎 右 小林



【編集後記】 昨年は台風などの災害が多い年でした。今年は良い年にしたいものですね。パソコン研究会定例会もいつも火曜日に行っていますので是非参加してください。(こば)